



大和中ロータリークラブ会報

TAKE TIME TO SERVE

時間を捧げよう 奉仕のために
1980-81 R.I 会長 ロルフ .J. クラリッヒ

第 137 回 例会 56 年 3 月 19 日 (木) 晴 第 143 号

出席報告

会員数	出席数	出席率	前回の修正
38名	34名	89.47%	100%
欠席者 池田, 伊藤(正), 中西, 佐藤, 竹本			

亀谷会長テーマ 全人類に愛と善意を

司会 SAA 北砂 富三君
ソングリーダー 辻国 明君「それでこそロータリー」

ピシター

三浦福好君, 橋本昌明君(綾瀬), 星幸男君, 安藤忠夫君, 川島熊平君, 石井義久君, 村上八郎君, 藪内宏雄君, 田崎市松君, 竹村孟昭君, 矢口禎男君, 柴田信一君, 大角浩一君(大和)

会長報告

幹事報告

1. 猪熊会員の息子さんが晴れて, 3月30日に結婚式を挙行されることになりました。クラブの慶弔規定により, ここにお祝をお贈り致します。
2. 3月21日(祭日)は, 町田千寿閣でI・G・Fが開催されます。登録は12.00~12.30ですので, 昼食をすませて, プログラムを忘れずに持参の上お越し下さい。尚胸のバッヂは例会用の物を使いますから, 帰りに必ず幹事が事務局に返してからお帰り下さい。
3. 3月26日は, 例会場, 例会時間を変更して, 箱根湯本水明荘(Tel: 0460-5-5381~4)にて, 一泊研修会を開催します。集合時間は5.30 PM

で, 費用は¥10,000 ですのでお忘れなく。

4. 4月11日(土), 藤沢市民会館で開催される藤沢南RCのチャーターナイトに出席の方は, 亀谷会長, 富沢幹事, 芦田, 寺田, 大高, 松本(三), 後藤, 合田の各会員です。登録料は¥10,000 ですので御納入下さい。

委員会報告

ロータリー情報委員会 伊藤(英)委員長
大和RCの小武会員のお骨折りで, ロータリー用語をまとめた豆辞典を只今編集しております。この豆辞典の編集委員として, 情報委員長(伊藤(英)), 蜂屋, 芦田, 北砂, 土屋, 竹本, 後藤の7名の会員にお願い致しました。皆様のご協力をお願い致します。

職業分類委員会 上田委員長
会員増強委員の皆様のお骨折りで, 職業分類に「環境設備工事」を追加させていただきます。

本日のプログラム	3月26日
箱根湯本「水明荘」クラブ協議会	
次週予定	4月2日
「環境衛生について」大和市 古木下水道部長	

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か

3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

事務所: 大和中央1-5-40
及び 大和市商工会館内
例会場 電話0462(63)7926

例会日: 毎週木曜日12時30分より
会長: 亀谷志郎 副会長: 伊藤正男
幹事: 富沢重徳 会報委員: 有沢・長谷川・藤田

親睦ゴルフ会

ゴルフ幹事近藤会員

先日御案内致しましたように、3月26日に親睦ゴルフ会が行われます。出席者は全員決定しており、本日資料を差し上げて居りますので、前回同様予想投票をお願い致します。尚当日の例会欠席者も本日伊藤(英)会員のところで投票を受付けておりますので多数のお買上げをお願い致します。尚前回は投票の的中者が無く、今回は大変確率の良い配当が期待されますので宜しくお願い致します。

親睦活動委員会

鈴木委員長

本日お祝の方はお二人です。おめでとうございます。

御夫人お誕生日 保田達君とく子夫人

(3月19日)

入会記念日 有沢昭二君(3月22日)

クラブフォーラム

I.G.Fでのフォーラム「職業奉仕」について

担当理事 大高安男会員

非常にわかりにくい問題ですが、I.G.Fを前にして、職業奉仕につきフォーラムを行います。その前にI.G.Fの性格について御説明申し上げます。正式には Intercity General Forum のことで、細谷パストガバナーが一昨年 of I.G.F にこの説明をして居ります。即ち Inter とは中のという接頭語で、これは又お互の相互関係を意味する言葉でもあります。Intercity とは都市連合ということです。Forum とは古代ローマの言葉で、市場や広場で裁判をしたり、又自由討論をしたことを言いますが、ロータリーでは自由討論の意味で使用しております。したがって近隣都市の人々が集って、そこでお互の意見をかわし、友情を深め、成長をはかるといふことであります。ロータリーは伝統的に会員一人一人の成長を大事にしていますことは、皆様ご承知の通りであります。ロータリーの真価はそのクラブがいかに立派なロータリアンを育てたか、いかなる人造りをしたかということが大切です。何程の金銭を集めたとか、何程の諸計画をしたかより大事なことであると言わ

れます。したがってI.G.Fは結論を期待したり、決議することはありませんが、将来のロータリーの在り方に多少とも方向づけに影響するものと思われまますので、分区大会とお考え頂き活発なご討論を期待します。これがI.G.Fの意義であります。

本年度のI.G.Fはどのような型で行われるかと言うことが、この前のガバナーマンスリーの中に報告記載されていますからお読みになったことと思います。(マンスリー参照)(省略)。

第6分区でのI.G.Fは、フォーラムリーダーは、渡辺嘉造伊氏(ガバナーノミニ)で、グループリーダーは齊藤隆寿分区代理と、前分区代理の塚本勉氏です。グループサブリーダーの中で職業奉仕部門で石井亀雄氏(大和RC)と芦田敬治氏が予定されておりましたが、芦田会員のご都合のため私の方にこの大任が巡って来まして、急遽これを受けなければならなくなりました。当クラブに関係する問題として、大和クラブ及び大和中クラブで職業奉仕部門の「ロータリーにおける職業奉仕と世界の大衆」というフォーラムが担当であり、又この件につき分区代理から(大衆はロータリーの良き理解者、良き協力者となり得るであろうか?)との副題の追加を頂いております。これについては厚木RCと厚木中RCよりの質問が来ており、持ち時間は各奉仕部門で40分、この時間中に、これに対して答弁をしなくてはなりません。又これ以外にも一般の方からの種々な質問があれば受けなければなりません。これが今回の第6分区I.G.Fの形態であります。

フォーラムは、グループリーダーの塚本勉氏より「ロータリーに於ける職業奉仕と世界の大衆」ということで一つの意見が提案されており、これに対して大和中クラブでは賛成論を述べることになり、一方大和クラブの方は否定論の立場をとることになって居ります。職業奉仕について否定をするということは、非常におかしなことですが、百家争鳴で大いに論じてほしいとの分区代理の希望でございます。又この問題を論ずる前に各クラブでは、これを皆んなで意見交換をして討論してからI.G.Fに臨んでほしいとのことなので、こ

の問題を本日は主題にとりあげたいと思います。

先ず、塚本勉氏の「ロータリーにおける職業奉仕と世界の大衆」についての意見をお聞きしたいと思います。【ここで大高会員により配布のプリント全文の朗読で、塚本氏の意見が述べられました。……内容については各人お手元のプリントを参照して下さい。】

以上のことについて大和中RCより賛成論を述べます。これについて皆様から批判をしていただきたいと思います。これが本日のフォーラムの目的であります。

芦田会員……今回のフォーラムの形式は、賛成と反対という型でやっていくことになっています。しかしこう言う型そのものにも根本的な問題もあると思いますが、又テーマそのものも非常にむづかしい問題を沢山ふくんでいるわけです。皆さんも色々ご意見もあると思いますが、内容そのものは、具体的に言うよりも、どうしても抽象的な討論になり易いと思いますが、一応各クラブから質問を出すと言う責任性をとっております。このテーマに対し、厚木及び厚木中クラブより質問が出て（内容はわからない）又、一般の方よりの意見の応募を求めていたわけでこれも出ておりますので、先ずこれを発表して頂きそのあと意見を伺うことにしてはどうでしょうか。

大高会員……一般の方で意見を述べられた方が4件ありますので報告します。

- (1) 大衆はロータリーの理解者……大変むづかしい問題で簡単に結論は出ないと思われる。最大の問題は、職業奉仕という言葉のもつ意味がよくわからないことによるものである。この職業奉仕についての疑問に思われる点を列記します。①キリスト教の博愛の精神を生活のバックボーンとしている欧米人の考える職業奉仕が殆んど全国民が無宗教的であると言われる我が国でどれだけ理解されるだろうか。②職業奉仕ということは具体的にどのようなものであるか未だによくわからない。③日本には職業奉仕という概念が果してあるのだろうか。よく新聞などで商社マンが海外でトラブルを起した記

事を読むが、このようなことは結局職業奉仕ということに関連しているのではないだろうか。

- (2) ロータリーが大衆と言う言葉を用いることは、その体質の古さを露呈するものだ。大衆（ポピュラー）に対するものは特権階級（スペシャル）ということで、ロータリーを特権視する思想が内在していることとも言える。ロータリーは本来大衆の中から生れたもので、大衆そのものである。ロータリーが大衆より上にあるもの、或は大衆と別質なものと考えているとしたら、思いあがりも甚しい。大衆は、ここで市民一般とか、地域社会の人々とか、或は単に他の人々という表現に変えてはどうか。世界の大衆も大きさである。ここでは世界は関係ない。ロータリーの職業奉仕の対照となるのは、市民一般という機会よりも近代的な経済的な意味での消費者として、そうとらえることがこれから要求されるであろう。この方が問題である。

- (3) 〔表題について〕はっきり言って支持されているからこそ日本のロータリークラブは今日存在しているのである。しかし一億二千万人の大部分に訳ってもらうにはまだまだ接触部分は小である。小であるからと言ってこれを数量的にのみ考えては問題であろう。ロータリークラブが行っている社会奉仕のプログラムで、例えば世間から反対されて拒否されているのがあろうか？。恐らくないであろう。とすれば、ロータリークラブの存在するところ、活動するところでは社会はこれを受入れ、歓迎しているのである。ロータリークラブに実際にふれた人は、量においては、まだまだ小であっても質においてこれを支持しているのである。ロータリークラブの数は増えて、その限り量に於ても支持層が増えていこう。しかし支持するか、しないかは、ロータリークラブの質が決定すると思う。

以上の問題が出ております。これを聞いて、どのようにお感じになったか卒直な意見をお伺いしたいと思います。

長谷川会員……どうしてロータリー関係の書物には職業奉仕について、あのような表現しか出来な

いのかとやうことをつくづく感じます。ロータリーでやう職業奉仕というのは千差万別です。ですからこれを形づくろやうやうこと自体かなり困難なものであると思います。それよりも自分の職業を通していかに自分が世間の為になるか、ならないかやうことより、そやうやう事柄を意識出来ていのかどうかやうことが問題であると思います。クラブ発展の現状を考えると、そやうなことはこだわらず、人間形成にもっと力を入れるべきであり、そこに大きな意義があると思います。

有沢会員……3年目の会員ですからあまり申し述べる資格もありませんが、種々御意見を伺い、たしかに職業奉仕ということはむづかしい問題であると思います。先程の大衆についての意見は同感の面もありますが、しかし勿論我々は誰でも特権階級などの意識は持っていません。それ程気を使う必要もないのではないのでしょうか。要するに色々な条件の中で、自分の職業を通して、一生懸命に真面目に仕事をする、これが職業奉仕ではないのでしょうか。

芦田会員……実際に職業奉仕とやうものに形があるものではありません。結局は各人の心の中にあり、各人の職業を通して、社会に何かを尽すのだという気持をもった行動が結局職業奉仕とやうものの精神であると思います。考え方も各人夫々違います。又方法も変って来るわけですが、夫々の職業でどれが一番いいのかを考えていくべきです。奉仕という構えた姿勢でなく自然に日常の職業活動が出来るのがいいのではないのでしょうか。又大衆とやうな言葉も、当然その起りはそもそも一般の中から出たやうなことを皆さん充分わかっていることですから、むしろ質問者の方にそやうな意識があるのではないかと私は考えます。

【このあと、塚本氏の論旨に対する大和クラブの否定論が紹介され、又大和中クラブの大高氏より賛成論が朗読紹介されました。この内容についてはI・G・Fの会場で発表され討論されると思います。又後日I・G・F報告書によって知ることが出来ると思いますので省略させていただきます。】

星先生……職業奉仕とやうこと自体誰もが、よく

訳らないことですが、このクラブでは本当の職業奉仕ということが大体皆さんわかっているのではないかと思います。職業奉仕は奉仕という言葉に惑わされているところが多いのですが、他の奉仕では奉仕の対照があるのですが、職業奉仕はその対照が職業にあるという点がわかりにくいのです。むづかしく考えなければ、結局自分の職業に対して忠実に、いかに職業に対して真剣に取り組んで行くかやうなことを、それ自体が職業奉仕であると思います。あくまでも自分自身にあり他に対照を求めるべきではないと思います。

スマイルボックス

綾瀬RC 橋本会員 久しぶりにお伺い致しました。どうぞよろしくお願ひ致します。

大和RC 星 会員 桜前線のたよりが、すぐそこまで来ている今日このごろです。本日の職業奉仕についてのフォーラム成功を祈る。

大和RC 石井会員 しばらく振りにお伺い致しました。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

大和RC 川嶋会員 先日の三クラブ合同ゴルフコンペで大変お世話になりました。

大和RC 村上会員 大変良い天候になりました。本日はたいへんお世話になります。

大和RC 藪内会員 春めいた日和になりました。本日もお世話になりますどうぞよろしく。

大和RC 田崎会員 矢口会員 大角会員 柴田会員 本日も大変お世話になります。

鈴木会員 亀谷先生、先日はお世話になりました。おかげで良くなりました感謝致します。

有沢会員 入会記念日でやっと3年生になります。これからも宜しくお願ひ致します。

保田会員 家内の誕生日をお祝ひいただきまして有難うござ居ます。健康で過しております。